



月刊えるでは市民活動（NPOやボランティア、地域活動など）で活躍中の方々を少しずつご紹介していきたいと思っています。

これらの活動で出会える・ふれあえる・学びあえる、そしてつながるを応援します。

今月のイチオン



「ピアサポートさくら」さん

大牟田市市民活動団体に令和4年度より登録されています。えるでは当事者会などを開催されています。

～団体について～

精神障がいを持つメンバーで活動する「ピアサポートさくら」です。精神障がいを持つ方の当事者会をしています。

«ピアサポートとは»

ピアは「仲間」という意味です。心の病を体験した仲間が、同じ体験をしている仲間の相談に乗る事で困難を乗り越える事があります。このような役割がピアサポートです。仲間同士だからこそできる支援です。

～なりたち～

ピアサポートさくら発起人の代表は、病気を抱え、単身で生活しています。そのことが設立のきっかけでした。病気、孤独、不安を抱え、困っている人がいるはず。そんな方たちの居場所になればと思い、ピアサポートさくらを立ち上げました。



●イラスト提供について

「みいるか」さん⇒TikTokやYouTubeで人気のイラストレーターさんです。

「夢見たろう」さん⇒一般の方ですが、SNSで活動に賛同して下さり、イラストを送っていただきました。

～大牟田市での活動～

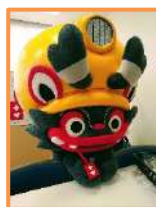
①精神障がい者の当事者会

月に一回程度、サン・アビリティーズおおむた、またはえるにて、当事者会を行っています。病気や体調について話したり、雑談で皆で笑う事もあります。最初は緊張されていた参加者の方が、回を重ねるごとに笑顔になって下さるのが嬉しいです。

②ヘルプマークの周知活動

イベント等で、ヘルプマークの周知活動をしています。「お菓子+ヘルプマークチラシ」のセットを配り、申請方法等もお伝えしています。

«ヘルプマークとは» 義足や人工関節の方、内部障害の方など、外見からは分からなくても援助や配慮が必要な方がいます。そういった方が援助を得やすくなるよう、作成されたマークです。



～今後について～

私達の活動を、もっと沢山の方に知って頂き、心に孤独を抱える方が、一人でも減ってくれたらと思っています。仲間がいたり、居場所がある、という事は、心の安定、安心に繋がります。精神障がい者も暮らしやすい大牟田市にしていきたいと考えています。ヘルプマーク認知度もあげていきたいです。皆さま、よろしくお願いいたします。

★サポートメンバーを募集しています。（当事者のご家族や、精神障がいにご理解のある方）

★ヘルプマーク周知活動が出来るイベントを探しています。もし何かありましたらご連絡頂けると助かります。

問合せ：ピアサポートさくら

【ホームページ】

<https://peersupport-sakura.jimdofree.com/> → 「お問い合わせ」から、連絡可能です。

【メール】sakura-peer@ymail.ne.jp

【電話】北島 080-1724-0690